



2026年2月4日

各 位

会社名 株式会社ライオ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 大峯伊索  
(コード番号 7445 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員管理本部長 木本勇  
(TEL: 03-6876-1110)

### 月次売上高前年比情報に関するお知らせ

月次売上高前年比情報に関し、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 2026年8月期（2025年9月1日～2026年8月31日）月次売上高前年比情報

《上期》

(単位: %)

		9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	上期計
全社	売上高	61.7	63.3	67.4	63.1	57.1		62.6
	客数	61.8	71.5	75.4	76.0	62.6		70.0
	客単価	99.9	88.5	89.4	83.0	91.2		89.4
既存店	売上高	79.6	82.5	88.6	85.7	85.7		85.0
	客数	79.8	94.2	99.8	105.3	99.1		97.1
	客単価	99.7	87.6	88.8	81.4	86.4		87.5

《下期》

(単位: %)

		3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	下期計	年計
全社	売上高								62.6
	客数								70.0
	客単価								89.4
既存店	売上高								85.0
	客数								97.1
	客単価								87.5

(注)速報数値のため、若干変動する可能性がございます。

#### 《概況》

1月度

当月度は、ボトムス商品が比較的堅調に推移した一方で、トップス商品およびグッズカテゴリーの販売が低調に推移いたしました。主に防寒アウターおよびグッズカテゴリーにおける品ぞろえ不足が影響し、既存店売上高は前年同月比 85.7%となりました。EC の既存店客数は低調なもの、実店舗の前年比は 100.8%と改善基調が続いております。

商品別では、ブランドボトムにおける販促施策が奏功し、同カテゴリーの販売が引き続き堅調に推移いたしました。

- ・出店 なし
- ・退店 イオンモール下妻店、ららぽーと新三郷店、イオンモール幕張新都心店、  
ユニモちはら台店、LALAテラス南千住店、イオンモール日の出店、  
イオンモール新潟亀田インター店、プライムツリー赤池店、  
あべのキューズモール店、イオンモールりんくう泉南店、イオンモール茨木店、  
イオンモール神戸北店、イオンモール和歌山店、ゆめシティ店、  
ゆめタウン徳島店、イオンモール筑紫野店
- ・当月度末 208 店舗  
店舗数

## 2. 2025年8月期（2024年9月1日～2025年8月31日）月次売上高前年比情報

《上期》 (単位：%)

		9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	上期計
全社	売上高	81.5	69.3	77.9	78.9	86.2	87.3	79.3
	客数	71.1	61.8	67.9	66.0	74.3	89.5	70.2
	客単価	114.6	112.0	114.7	119.6	116.0	97.5	113.0
既存店	売上高	87.0	74.2	83.7	84.6	91.0	86.1	83.9
	客数	76.0	66.5	73.0	71.3	78.8	85.0	73.8
	客単価	114.5	111.6	114.6	118.8	115.5	101.3	113.6

《下期》 (単位：%)

		3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	下期計	年計
全社	売上高	66.5	61.9	68.3	62.8	59.8	64.9	64.0	72.4
	客数	56.5	55.0	66.0	65.0	61.0	67.7	61.8	66.3
	客単価	117.6	112.6	103.5	96.7	97.9	95.9	103.5	109.2
既存店	売上高	82.4	80.6	88.2	81.4	77.5	84.6	82.3	83.3
	客数	70.0	72.1	86.5	84.6	79.9	89.8	80.3	76.5
	客単価	117.6	111.8	102.0	96.2	96.9	94.2	102.5	108.8

## 3. その他

本日開催の臨時株主総会において、株式会社ワールドを株式交換完全親会社とし、当社を株式交換完全子会社とする株式交換契約に係る議案について原案どおりご承認いただきました。これにより、2026年2月26日をもって当社の普通株式は、東京証券取引所スタンダード市場において上場廃止となる予定です。これに伴い、本開示をもって月次売上の開示を終了します。

以上